

2019年11月11日

各 位

eワラント証券株式会社

「動かない相場」でもリターンが狙える？
新商品『コールスプレッド型eワラント』
& 『プットスプレッド型eワラント』
eワラント証券にて2019年11月11日（月）より取扱い開始！

eワラント証券株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役：瀧木 幹男、（以下「当社」といいます。））は、2019年11月11日（月）よりカバードワラント（以下、「eワラント」といいます。）の新たな商品カテゴリとして『**コールスプレッド型eワラント**』及び『**プットスプレッド型eワラント**』（以下、総称して「スプレッド」といいます。）の取り扱いを開始いたしました。**なお、スプレッドは、当社の直接取引サービス『eワラント・ダイレクト』でのみ取引が可能です。**

スプレッドには、相場の上昇を想定するときに買い付けるコールスプレッド型と、相場の下落を想定するときに買い付けるプットスプレッド型の2種類があります。コールスプレッド型の場合、満期日に、参照する株式や為替の価格（以下、「満期参照原資産価格」といいます。）が、予め設定された価格（以下、「権利行使価格」といいます。）以上の場合（プットスプレッド型であれば、権利行使価格以下の場合）、**1ワラントあたり10円**を受け取ることができるというユニークな仕組みを持つeワラントです。コールスプレッド型の場合、満期参照原資産価格が権利行使価格を下回った場合（プットスプレッド型であれば、権利行使価格を上回った場合）は、満期参照原資産価格に応じた受取金が発生します（ただし、1ワラントあたり0円以上、0円の場合もあります）。

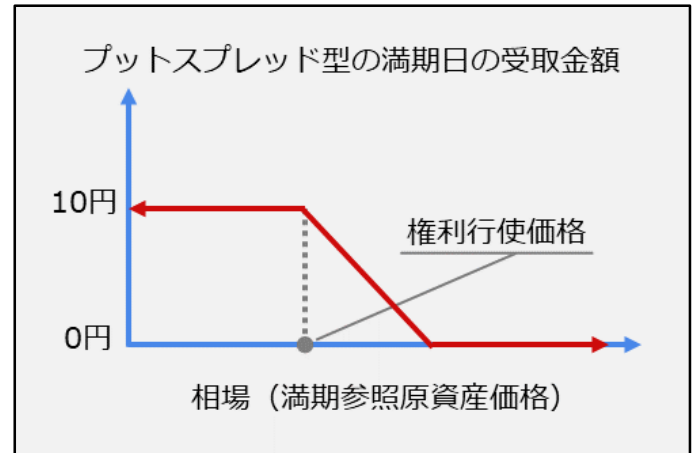
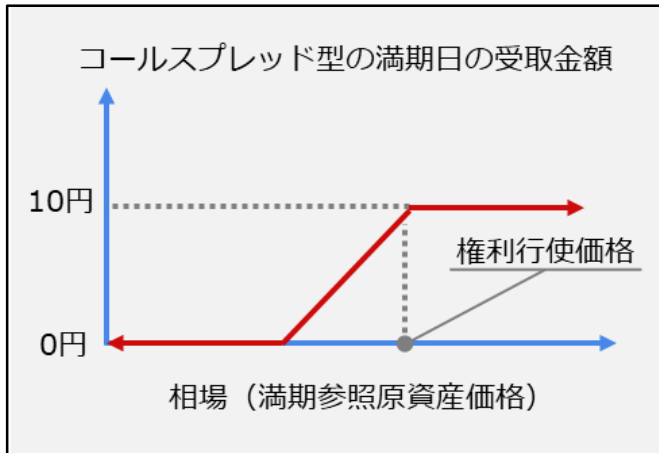
スプレッドは、満期日が同じで、権利行使価格の異なるコール同士またはプット同士の「買い」と「売り」（いわゆる「バーティカル・ブル・コール・スプレッド」または「バーティカル・ベア・プット・スプレッド」）をパッケージ化した商品です。単純なコールの買いまたはプットの買いに比べると、受け取り金額の上限は限定される反面、時間経過による価格の減少（時間的価値の減少）の影響は小さくなります。そのため、従来の商品では十分反映することができなかった、相場に対して「やや強気」または「やや弱気」の見通しのときに有効な商品です。

本件に関するお問い合わせ

eワラント証券株式会社 マーケティング部

TEL: 03-5781-8303 E-MAIL: info@ewarrant.com

スプレッドの満期受取金額のイメージ



満期日に相場（満期参照原資産価格）が権利行使価格以上となれば1ワラント当たり10円を、権利行使価格を下回っても一定のレンジ*内であれば満期参照原資産価格に応じた金額を受け取ることができる商品です。満期参照原資産価格が一定のレンジ下限を下回ると受取金は0となります。

*一定のレンジとは10円を1ワラント当たり原資産数で割った額。この額はeワラントホームページなどで「r250」などと銘柄名に付されています。

満期日に相場（満期参照原資産価格）が権利行使価格以下となれば1ワラント当たり10円を、権利行使価格を上回っても一定のレンジ*内であれば満期参照原資産価格に応じた金額を受け取ることができる商品です。満期参照原資産価格が一定のレンジ上限を上回ると受取金は0となります。

*一定のレンジとは10円を1ワラント当たり原資産数で割った額。この額はeワラントホームページなどで「r250」などと銘柄名に付されています。

2019年11月11日より取引開始されるスプレッド（56銘柄）の詳細は以下の通りです。

日経平均コールスプレッド型（28銘柄）

追加される銘柄の満期	権利行使価格
2019年11月20日	20,250円から23,250円の間で500円ごとに設定
2019年11月27日	20,250円から23,250円の間で500円ごとに設定
2019年12月4日	20,250円から23,250円の間で500円ごとに設定
2019年12月11日	20,250円から23,250円の間で500円ごとに設定

日経平均プットスプレッド型（28銘柄）

追加される銘柄の満期	権利行使価格
2019年11月20日	19,750円から22,750円の間で500円ごとに設定
2019年11月27日	19,750円から22,750円の間で500円ごとに設定
2019年12月4日	19,750円から22,750円の間で500円ごとに設定
2019年12月11日	19,750円から22,750円の間で500円ごとに設定

eワラントについて

数千円からレバレッジ投資が可能なカバードワラントという金融商品取引法上の有価証券です。ゴールドマン・サックスが2000年に開発・導入し、2011年8月からはeワラント証券が運営を引き継いでいます。レバレッジ投資が可能でありながら損失限定（投資した資金以上の損失はない）という特長があり、レバレッジ水準は国内外の個別株式・株価指数を対象原資産とする銘柄で2倍～20倍程度、為替を対象原資産とする銘柄で2倍～50倍程度です。eワラントは、eワラント証券の取引サイト『eワラント・ダイレクト』及びSBI証券にてお取引ができます。

eワラントのラインナップ

Calls



Puts



①**コール/プット** 一般に、対象原資産が上昇するとコールが上昇、対象原資産が下落するとプットが上昇。数倍から数十倍程度のレバレッジ効果がある。数日～数週間の投資向き。

Near Pin



②**ニアピン** 将来の相場水準を予想して投資するため、膠着相場も投資機会にすることが可能。予想的中またはナイスアプローチで受取金発生。

Tracker



③**トラッカー** 指数、指標等に連動する投資成果を目指すタイプ。ETF、ETNと類似の商品性をもつ。レバレッジ無しのため中長期の投資向き。

Leveraged Tracker



④**レバレッジトラッカー（プラス5倍・マイナス3倍）** ブルベア投信・レバレッジETFの弱点を改良した商品性を持つ。数日から数ヶ月の投資向き。

Spread



⑤**スプレッド（コールスプレッド・プットスプレッド）** コール/プットに比べ、最大受取金額が限定されている半面、時間経過による減価の影響が少ない。

主な投資対象

国内個別株式／外国個別株式／株価指数／外国為替相場／コモディティ（商品相場）／バスケット
eワラントに投資することによって、これらの原資産に手軽に投資が始められます。

手数料およびリスクの説明

eワラント（カバードワラント）は、対象原資産である株式・株価指数、預託証券、通貨（リンク債）、コモディティ（リンク債）の価格変動、時間経過（一部の銘柄を除き、一般に時間経過とともに価格が下落する）や為替（対象原資産が国外のものの場合）など様々な要因が価格に影響を与えるので、投資元本の保証はなく、投資元本のすべてを失うおそれがあるリスクが高い有価証券です。また、対象原資産に直接投資するよりも、一般に価格変動の割合が大きくなります（ただし、eワラントの価格が極端に低い場合には、対象原資産の値動きにほとんど反応しない場合があります）。さらに、取引時間内であっても取引が停止されることがあります。詳細は、最新の外国証券情報をご参照ください。

取引委託手数料は無料（0円）です。お客様の購入価格と売却価格には価格差（売買スプレッド）があります。
eワラント証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2526号 加入協会：日本証券業協会